

大阪大学蛋白質研究所教授会議事要旨

開催日時 平成26年7月17日(木) 15:00~17:10
開催場所 大会議室
出席者 22名

議 題

【協議事項】

1. 教員人事について

- (1) 蛋白質高次機能学研究部門ゲノム-染色体機能研究室特任助教の選考結果について
標記研究室特任助教の選考経過の説明があり、最終候補者1名を推薦することを決定した旨の報告があった。
引き続き、同人を同研究室特任助教候補者とすることについて提案があり、審議の結果、承認した。
続いて、本件を次回運営協議会(持ち回り)に諮問する旨の説明があり、了承した。

- (2) 蛋白質構造生物学研究部門蛋白質構造形成研究室教員選考の開始について
標記研究室の助教選考(1名)を行いたい旨の提案があり、審議の結果、承認した。
引き続き、同選考委員会を構成する関連研究室について、次のとおり提案があり、審議の結果、承認した。

蛋白質化学研究部門	蛋白質有機化学研究室
蛋白質構造生物学研究部門	機能構造計測学研究室
附属蛋白質解析先端研究センター	超分子構造解析学研究室
附属蛋白質解析先端研究センター	分子創製学研究室
蛋白質構造生物学研究部門	蛋白質構造形成研究室(当該研究室)

- (3) 蛋白質高次機能学研究部門ゲノム-染色体機能研究室助教にかかる人事委員会の設置について
7月1日(火)開催の標記関連研究室合同会議において選出した者を、標記研究室助教の選考委員会委員とすることについて提案があり、審議の結果、承認した。

蛋白質化学研究部門	細胞外マトリックス研究室	1名
蛋白質高次機能学研究部門	分子発生学研究室	1名
〃	神経発生制御研究室	1名
蛋白質構造生物学研究部門	機能構造計測学研究室	1名
蛋白質高次機能学研究部門	ゲノム-染色体機能研究室	1名

2. 特別研究学生の受入期間の変更について

特別研究学生として受入れを承認されている者(受入期間:H26.4.1~H26.7.31)の受入期間の延長(延長後の受入期間:H26.4.1~H27.3.31)について説明があり、審議の結果、承認した。

【報告事項】

1. 各種委員会等報告について

所長他各委員から、次の各種委員会等16件の報告があった。

吹田地区部局長会議(7月16日開催)、教育研究評議会(7月16日開催)、部局長会議(7月16日開催)、学術研究機構会議(6月25日開催)、全学動物実験委員会(5月27日開催)、学生生活委員会(6月11日開催)、国際交流委員会(6月24日開催)、入試委員会(6月25日開催)、吹田地区事業場安全衛生委員会(6月26日開催)、生命科学図書館運営委員会(6月27日開催)、ファカルティ・ディベロップメント委員会(6月30日開催)、全学教育推進機構会議(7月11日開催)、遺伝子組換え実験安全委員会(7月16日開催)、所内動物実験委員会(5月31日開催)、所内図書委員会(7月9日開催)、共同利用・共同研究委員会(7月10日開催)

2. 各種研究助成・賞の申請の取り扱いについて
標記申請の取り扱いについての報告があった。
3. 平成27年度概算要求資料について
標記資料についての報告があった。
4. 特別研究学生の受入について
特別研究学生としてナイメーヘン ラットバウト大学（オランダ）の1名（受入期間：H26.9.1～H27.2.28）を蛋白質情報科学研究室に、及び武漢大学（中国）の1名（受入期間：H26.9.1～H27.8.31）を機能・発現プロテオミクス研究室に、ミュンヘン ルートゥヴィヒ・マクシミリアン大学（ドイツ）の1名（受入期間：H26.9.1～H27.8.31）をエピジェネティクス研究室に、ヨハン ヴォルフガング ゲーテ大学フランクフルト アム マイン（ドイツ）の1名（受入期間：H26.9.1～H27.2.28）を蛋白質機能構造計測学研究室に受け入れることについての報告があった。
5. 特別研究員（PD）の受入について
（独）日本学術振興会特別研究員の1名（受入期間：H26.8.1～H27.3.31）を分子発生学研究室に受入れることについての報告があった。
6. 海外渡航について
3件の報告があった。
7. 講堂等の使用について
使用状況についての報告があった。
8. 6月度エネルギー使用量一覧表について
標記一覧についての報告があった。
9. その他
 - (1) 停電について
停電（平成26年7月5日（土）発生）について、報告があった。
なお、時間外、祝・休日における緊急事態発生時及び災害発生時の各研究室への情報発信体制について、整備していくこととした。
 - (2) 外部評価（個別評価）実施のスケジュールについて
標記スケジュールについての報告があった。
 - (3) 蛋白研レポートの作成について
標記原稿作成についての協力方依頼があった。
 - (4) 平成26年度版要覧の校正について
標記校正についての協力方依頼があった。

以上